

会長 遠藤家之進正和
新潟県山岳協会
新潟市南区鷺ノ木新田1049
TEL 025-362-5004

事務局 諏訪恵一
長岡市高畑町610-10
TEL 0258-35-4373

編集 新山協ニュース編集
委員会代表 浅野亘寛
TEL 0258-52-3998

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

第62回 国民体育大会 「秋田わか杉国体」開催される ― 成年男子6位、成年女子8位 ―

渡邊正之(副会長 強化総括)

天皇、皇后両陛下をお迎えして「秋田わか杉国体」が秋田県宮陸上競技場で9月29日開幕された。

さて、予選のスタートは順は予め抽選で決まり、通知があつてそれに従う。決勝は、予選成績下位チームから登り、1位チームが最後に登場する。

・30日(日)、成年男子は森吉山スキー場特設コースで縦走競技に出場。女子は北秋田市森吉支所隣接のクライミング会場ですべ競技に臨んだ。スポーツ公園の野外一隅には、人工壁4面が仮設されていた。翌10月1日(日)、男子はクライミング予選、女子は縦走競技と内容が交代する。2日(火)はクライミング決勝で、4種別予選8位以内で勝ち残ったチームが出場する。

予選成績下位チームから登り、1位チームが最後に登場する。成年男子は、平嶋元選手が4年連続、岩橋由洋選手が3年連続出場。平嶋選手の子選順位は、94名中23位、岩橋選手は16位で、チーム得点は69点であった。掲示された成績表を見ると、なんと3チームが同得点ではないか。新潟県、長崎県、鳥取県が7位で並んだ。決勝に進むのは9チームと決まった。

新潟県成年男女は、クライミング競技とともに7位で予選を突破した。決勝は午前中に少年女子、成年女子の順で始まり、午後少年男子、成年男子と続く。チームの競技者ふたりは、長さ15mの左右のルートと同時に登る。ルートは同形状で同グレードに設定

岩橋選手11位、チームとしては順位をひとつ上げて6位になった。長崎県は4位、鳥取県は7位。予選5位の栃木県は9位と振るわず入賞圏外に去り1位は千葉県だった。成年女子は片桐麻由子選手が2年連続出場、瀧澤倫未選手は今回が初出場である。

片桐選手は予選30名中の7位、瀧澤選手16位、チーム7位になった。決勝16名の中で、片桐選手9位、瀧澤選手12位、順位をひとつ落としてチーム8位。宮城県が1位になった。

縦走成年男子は、平嶋元選手が4年連続、樋口大棋選手は2年連続出場した。17kgのザックを背負い、全コース距離約7・1mを走る。指定時間100分と発表されていた。成年男子は47チーム、94名が横2列に並んで一斉スタートした。樋口選手は26位、平嶋選手は88位、チーム33位であった。1位は秋田県であった。翌日、まったく同じ会場、同じコースで成年女子と少年女子の縦走競技がおこなわれた。2種別の選手92名が2列に並び10時30分一斉に走り出す。成年女子の規定負荷重量は12kg、少年男子も同じく12kg、少年女子のみ8kgと軽い。

国体初出場の前沢まゆみ選手は、30名中22位、片桐麻由子選手は30位と健闘して、チーム15位になった。

男子に続き、女子1位も秋田県である。



最後となる縦走競技のスタート (秋田岳連提供)



JTB関東 法人営業新潟支店
新潟市中央区古町通6-976
TEL:025-224-2201 FAX:025-229-5775
<http://www.jtb.co.jp/shop/houjinniigata/>
※“旅”の最新情報、ご覧になれます。
E-mail:h_mitani388@jtb.jp

縦走競技は、この秋田国体を持って廃止される。最近の縦走競技では、各県監督ともうひとりの選手がゴール地点に待機していて、ゴールすると着替えや飲み物を選手に渡す。ところが今回、ゴール地点が狭く、しかもそこには歩いてしか行けない。車は入れない。競技に参加する選手は必要な場合、着替えや防寒着を自分のザックに入れて、自分で持って行くようにと、監督会議で審判から指示が出た。2年前、4年前にも監督はスタート地点待機であったが、選手は車でスタート地点に戻ってきた。特区政府が設けられていた過去の時代では、選手は飲み物や着替えを自らが持参し、ゴール後スタート地点まで歩いた。今回は、まさにそのようであった。びっくりした監督や選手が多かったのではない。



熱闘をくりひろげるクライミング競技

表彰式で配られた山岳競技成績表を見ると、クライミング競技では、北信越ブロック出場4種別が入賞を果たした。成年男子では新潟県が6位、女子は同じく新潟県が8位、少年男子長野県が5位、少年女子は富山県が3位に入った。北信越ブロックで、同じ競技種目4種別全部に入賞するのは、かなり久しぶりのことではなからうか。昨年の兵庫国体、その前の岡山国体でも少年男女が8位以内で入賞を果たしてはいるが、それはいずれも縦走競技であった。まして4種別に渡って入賞はしていない。新潟県成年男子平嶋元選手と岩橋由洋選手は、昨年兵庫国体で、予選6位、決勝7位で得点を挙げた。今回の秋田では、予選7位、決勝6位と同じような成績を残した。ふたりの個人成績も拮抗して、チーム成績は安定しているといえる。ふたりの個人成績に余り差がないというのは、団体競技であって、ふたりの成績を合算して順位が決まる上での強みになって

いる。しかし一方、この1年間のふたりの練習量を考慮に入れると、ふたりともその割には進歩が少なくともいえるであろう。同じブロック富山県の六反選手は、平嶋・岩橋両選手の上を行って、福井大会でただひとり完登を果たした。今回も同順位が4人いるとはいえ、個人成績予選3位であった。もうひとりの選手の成績が悪く、チーム10位で予選通過がならなかった。7位が3チームあったので、10位というのはその次で、新潟県の背中にびつたりとくっついている。

成年女子片桐麻由子選手は、昨年同様に奮闘してチーム8位になった。瀧澤倫未選手は北信越ブロック大会直前から、リード競技の力量を急激に伸ばしてきた。来年以降の大会結果が楽しみである。男子と違って、北信越ブロックには、新潟県の背後を脅かす存在が少ないだろう。来年からクライミング競技だけになるので、各県の選手選考の方針・やり方も変わるであろうから、決して油断は出来ない。少年男子は長野県チームが5位になった。長野笠原選手は福井のブロック大会で個人1位である。秋田予選8位、決勝5位は立派としかいいようがない。新潟県渡辺純選手はブロック大会では、笠原選手に及びはしなかったが、新潟県チームを組んだもうひとりの選手は縦走競技専門で、クライミング競技全くの初心者であった。渡辺純選手が高校1年生であることから、来年以降の成績に期待したい。少年女子は富山県チームが3位入賞である。秋田で予選、決勝ともに3位と安定した成績を示した。ブロック大会福井で、富山県内山選手と嶋田選手は、新潟県を引き離して1位になった。新潟県塚本菜々香選手は福井大会で、内山選手に昨年同様差を付けられはしたが、嶋田選手とは互角であった。ブロック代表権がふたつあって、富山県チームとともに秋田国体に出場している。ひよっとして予選通過もあり得たのではないかと思わせる。塚本菜々香選手は高校2年生、来年も少年として出場資格を持つ。チームを組むもうひとりの選手の実力如何によって、ブロック代表権の獲得も現実味を帯びた話になる。

登山・アウトドアの専門店

ICI 石井スポーツ
新潟店

新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 ☎(025) 241-5134

長い間親しまれた新潟駅前店を新潟とやの店に統合し、9月上旬新生『ICI石井スポーツ新潟店』として更なるバージョンアップを目指しリニューアルオープンいたしました。

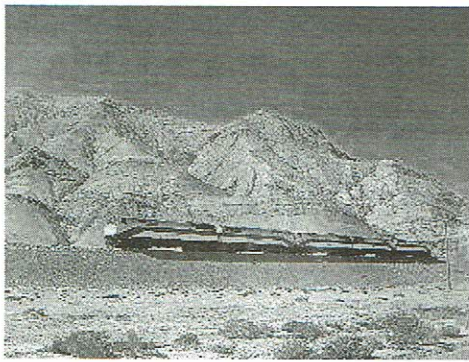
青海省登山協会兄弟締結15周年 記念祝賀と青蔵鉄道天空の旅

宮崎 幸司 (長岡ハイキングクラブ)

このたびは天空列車の旅に参加させていただいた。

青海湖畔でのチベット族の歓迎の儀式、果てしない地平線の続く砂漠の旅、ラサの大聖寺・ポタラ宮の見学、西寧市内見学、タール寺参拝、中国青海省登山協会との兄弟山岳会締結15周年記念式典参加などなど貴重な体験をし、また多くの感動を得ることができた。

その中から今回の旅の目的のひとつである「西蔵鉄道の



5000mを征く天空列車

「ゴルムド」2834メートル。12℃。列車は時速92から95キロメートルのほぼ定速で走行

旅」について記してみたい。未知の風景への期待と、高度障害にたいする一抹の不安を抱いて五名の同行者と共に6月22日未明の「ゴルムド」駅前に立った。駅の入り口で、空港なみの荷物検査、セキュリティーチェックを受け待合室に入ると、大勢の旅人が改札を待っている。改札が始まり薄暗いホームを通りようやく列車に乗りこむことが出来た。列車は、北京西駅出発で、すでに30時間以上を走ってきているうえに、未明とあつ

て座席の上と下で横になって休んでいるので、足の踏み場もない状態だ。混雑している中、2人が10号車、4人が8号車と別々の車両に乗り込み席に落ち着いたところ、列車は何の合図も警笛もなく静かに走りだした。

している。気温が徐々に下がってくる。空が明るみ始めるころ列車は崑崙山脈に近づき氷河が手にとれるような近くに迫ってくる。真っ白な山並をみながら横断して行く。車内では朝食を摂る人が多くなってくる。ポールの中の食料を食べあう家族連れ、カップ麺を食べるグループなどにぎやかだ。給湯の設備があるので、インスタント食品を持ち込んでいる人が多いようだ。食事が終わるとカードなどのゲームを始めるグループもある。10号車では田中さんが持ち前の外交力で、周りの人たちと紙風船や、筆談を交えた会話で盛り上がりだ。やがて可可西里(コクシ

リ)高原に入り、なだらかな草原が広がる。夏の時期のみ草の芽がみられるが、一年の大半は凍土に覆われる地域だ。車窓から鹿・ヤク・野牛がどこかに見える風景だが現実には自然にいか順応してゆくかが生きる術の厳しい世界である。平行して通じている道路は軍の車両が目につく。7号車はビュッフェで、食事の営業時間以外は座席を自由に使用でき、広く開放的な窓から風景を楽しむことができる。

ココまで高度の変化がゆるいためか、あるいは景色にみとれて気付かずにいたのか、心配していた高度障害の症状に襲われることなく過ぎて安心する。安多(آمد)を過ぎるとしだいに集落が見受けられる様になる。レンガ造りに色鮮やかな布を飾った独特の建物郡が点在して興味を尽きない。今回乗車の列車がラサまでの間で唯一乗降可能な那曲(ナチュ)では大きな荷物を持った人々が降車していった。なだらかな草原の先に水の付いた山、岩山、緑の山と変化に富んだ山々が連なる。やがて車窓には菜の花畑が広がり、子供の遊ぶすがたも見られるようになりラサに近づいていることが感じられる。そのころになると乗務員

海外・国内旅行、主催・手配

JUMPING TOUR

ユニオン航空サービス
国立交通大臣登録旅行業第553号 (ATA代理店) (社) 日本旅行業協会
 一般旅行業取扱主任者 宮崎 幸司
 本社：新潟県長岡市幸町1丁目3番6号

<http://www.uks.co.jp>

☐長岡営業所 〒950-0284 長岡市幸町1丁目3番6号 ☎(0258)33-7123
 一般旅行業取扱主任者 宮崎 幸司

☐新潟営業所 〒950-0916 新潟県山岳協会2丁目2番11号 ☎(025)246-2266
 一般旅行業取扱主任者 幸司 幸

がカーテンを閉めに回ってくる。「ラサ駅 3647メートル」到着19時53分。13時間を超える列車旅の終わりである。以上私のつたない文章では、感動の一分も表すことが出来ません。ぜひ一度体験されることをお勧めいたします。最後に今回の旅の計画をして下さった新潟県山岳協会、青海省登山協会、ユニオン航空はじめ関係旅行社の方々にお礼申し上げます。あわせて留守を引き受けて送り出してくれた家族に感謝し列車旅の報告とさせていただきます。

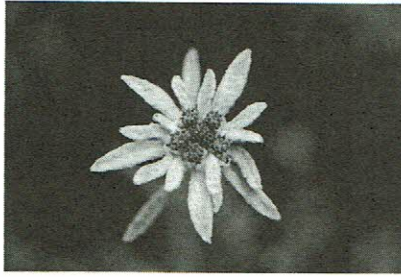
2007年6月16日～6月30日訪中トレッキング隊行動記録

日付・移動先	天候	行 動 表	備 考	宿泊場所
① 6/16(土) →新潟ー上海ー西 安経由ー西寧	晴れー西寧 では夜雨	12:00新潟空港集合ー14:00→(MU296)山田(智)さん・本 間さん・北村さん・家族の見送りを受け→14:05上海空港到着 →18:10→(MU2154)国内便にて→22:40西寧到着・鄧海平さん 等の迎えの車で北・大酒店へ(泊)	西寧標高 2,300m	(西寧) 北・大酒店
② 6/17(日) 西寧→青海省登山協 会→ゴルドムへ(車 3台で)	朝小雨→曇 り後晴れ	9:00朝食→10:00チェックOUT→10:10HOTEL発→10:30於 青海省登山協会で打合せ・鄧海平秘書長・副秘書長華・連絡 官王・事務主事陳さん等とー銀行で元に両替(1元:16円) →昼食→14:10ゴルドムに向け車3台で出発→16:10青海湖 →16:20→16:30信越山荘→16:40→17:50夕食ー	ゴルドム標高 2,786m 1日で700km弱 走行	(ゴルドム) 金地賓館
③ 6/18(月) ゴルドム滞在	曇り一時雨	→AM0:30ゴルドム金地賓館着(泊)→8:30朝食→10:00 中心街へ(shopping市場→昼食→その後free→18:00夕食→ 希望者は足湯マッサージへ(40円)(泊)	ゴルドム 1日高度順応	(ゴルドム) 金地賓館
④ 6/19(火) ゴルドム→西大灘へ	小雨→みぞ れ→雪	9:00朝食→10:00金地賓館発→11:07→11:23崑崙橋(3,308m) →11:30→11:50崑崙神泉→12:30西大灘着→青蔵鉄道線路ま で往復(招待所から2.5km・標高4,202m)→13:40昼食→ free→19:00夕食(うどん){各部屋に石炭ストーブ点火} {19:50部屋の温度5℃}(泊)	西大灘標高 4,150m	(西大灘) 西大灘招待所
⑤ 6/20(水) BC設営	曇り～ 15:00頃か ら雪	8:00朝食→9:00西大灘招待所出発→4,300m付近で車1台が悪 路にはまる→救出後、雪で前には進めない状況→11:30少し 戻り4,210mの雪の無い場所にBC設営→高度順応→昼食(う どん)→明日21日探査の準備→18:40夕食(泊)	●桜井・横山体 調悪く西大灘 招待所に停滞 ●井口(光) ・浅野昼食ダメ	BC(テント)
⑥ 6/21(木) 未踏峰探査(4,600 mまで到達)	雪夕方曇り ～晴れ	8:10朝食→9:08テント発→9:30P出発(4,300m地点)→9:38 ～:45休(4,360m・N35°42'34.7"・E94°25'08.2")→ 9:58～10:03休(4,400m)→10:13～:20休(4,447m)→ 10:40～:53休(4,550m・N35°41'43.6"・E94°25'03.7") →11:11～:20休→11:30～:39休→12:00(最高到達4,600m地 点・N35°40'36.2"・E94°25'11.1")→12:25下山開始→ 12:40～:50休→13:35～:40休→13:55P到着→車2台共悪路に はまる→皆で手伝うも最悪→BCキャンプまで歩いて戻る事 に→15:05下山開始→16:45BC到着→17:00頃昼食兼夕食	井口(光)・(礼) ・浅野昼食兼夕食 ダメ	BC(テント)
⑦ 6/22(金) 予備日:BC停滞: 片桐・仁部・井口(礼) の3人王さんの運転 で未踏峰探査へ 4,600m迄尾根を登 る	快晴	8:40朝食→11:20頃桜井・横山の二人を西大灘迄迎えに行 った片桐さん達がBCに到着→未踏峰写真撮影場所探査→昼食 →PM尾根伝いに未踏峰の探査へ(片桐・仁部・井口(礼)) の3人と王さん→15:05車が悪路はまった為仁部さんを残し、 2人で出発→16:05トラバース末端→16:15→16:32ピーク (4,600m位)にて写真撮影→17:00車へ→19:00夕食 (泊)	桜井・横山・浅 野・井口(光) の体調悪く食事 取らず	BC(テント)
⑧ 6/23(土) ゴルドムへ	快晴	朝食前パッキング→8:20朝食→10:00BCゴルドムに向け出発 →12:08ゴルドム金地賓館到着→各部屋でシャワー・洗濯 →13:30昼食→free→(市場・shopping)→19:30夕食・久し ぶりに7人そろっての夕食会となる(泊)	横山さん体調O K	(ゴルドム) 金地賓館
⑨ 6/24(日) ゴルドム→大紫旦 →魔鬼城へ	雨→曇り～ 一時雨→曇 り→晴れ	8:45ゴルドム出発(大紫旦迄190km)→3,126mで休10分→ 11:20大紫旦着(ガソリン給油)→11:33→12:13敦煌への分 岐→11:25→12:45→13:20昼食(3,100m)→→13:57水路→ 14:15→いよいよ魔鬼城入口(西寧より811km地点)休→休→ 15:30BC地到着→15:50テント設営に入るが砂嵐の高我々の テントがはつれてしまい、砂嵐が納まった後彼等の4人用テ ント2張を設営する(R315:西寧より865地点・2,745m・ N37°57'50.5"・E94°04'49.2")→19:00夕食	夕食は7人揃っ て(彼等は外に 寝る)	(魔鬼城) BC(テント)
⑩ 6/25(月) 魔鬼城	快晴→少し 曇	8:00朝食→AM車で移動・散策(千年木・石・写真)→12:30 昼食→PM昼寝・free→19:20夕食	夕食は7人揃っ て(彼等は車で 寝る)	(魔鬼城) BC(テント)
⑪ 6/26(火) 魔鬼城→信越山荘へ	晴れ(薄曇)	7:45朝食→テント片付け→8:30BC地点発→9:00ラクダへ:15 →10:30→:50敦煌との分岐でコック王さんの車を待つ→ 11:35→12:26大紫旦で昼食→14:25魔鬼城BC地点より300km 通過→16:05休(スイカ)→ラサまで2,152km地点通過→ 17:45茶卡村(3,179m)でガソリン給油(右側に茶卡塩湖) →19:20→20:50夕食→21:10信越山荘着	信越山荘標高 3,100m 1日 700km弱走行	(青海湖) 信越山荘
⑫ 6/27(水) 信越山荘→西寧へ	快晴→曇り ～夜10時過 ぎから雷と 雨	8:30朝食→9:30信越山荘出発→休→11:05→:23休(スイカ) →12:25北・大酒店着→13:30昼食(ホテルにて)→PM・free (買い物)→19:00→20:00王家にて夕食→列車隊は6/28午前 1:30ホテル到着・出迎えて合流		(西寧) 北・大酒店
⑬ 6/28(木) タール寺→締結15周 年記念祝賀会	曇り～雨→ 晴れ	8:45朝食→9:35マイクロバスにて発(タール寺迄26km)→ 10:10タール寺着→13:05タール寺発→13:45→14:30昼食→ 15:35ホテル着→free→18:00バス迎え→18:20祝賀会場→と ても盛り上がった!!→20:00終了→20:30ホテル着		(西寧) 北・大酒店
⑭ 6/29(金) 西寧→上海	快晴→上海 は曇り	8:30朝食→10:30ホテル出口集合→11:05→:45昼食レスト ン王家にて→11:50西寧空港へ向けマイクロバスで出発→ 12:20西寧空港→13:20国内便→(MU2153)→17:30上海 着→18:25バスに乗り→19:32夕食(愛晩亭酒店)→20:45→ 21:30上海金明大酒店着		(上海) 上海金明大酒店
⑮ 6/30(土) 上海→自宅へ	曇り→新潟 は曇り(気 温26℃)	5:30朝食→6:27ホテル発→7:15上海空港着→9:30上海空港発 →新潟空港12:50着・阿部(信一)さん・小林さんの出 迎え→解散・事故もなく、皆さん元気に帰国することが出 来ました。大変お疲れ様でした。		

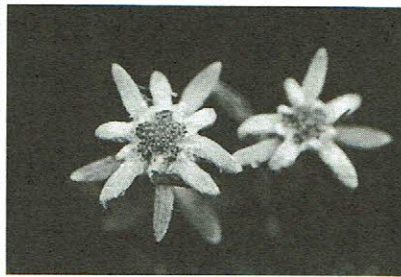
越後の山に見られる 変種植物

むささび会 加藤 明文

◆ ウスユキソウ属
⑰ ホソバヒナユキソウ



ホソバヒナウスユキソウ
谷川岳 7月1日



母種 ミヤマウスユキソウ
飯豊山 7月2日

谷川岳と至仏山の蛇紋岩地帯だけに産する葉も茎も非常に細く、花も小さいタイプ。変種名 *V. angustifolium* 「狭い葉の」。母種は飯豊連峰や東北の高山に産するミヤマウスユキソウで、姿はずんぐり型で毛深く高貴さがある。属名レオントポディムはライオンの足の意であるがなぜか(独) Edelweiss エーデルワイスと云う名が有名になっているのはヨーロッパアルプスではこれしか無いからのようだ。

『やぶ道 ⑮』 山岳競技

杉本 敏



第62回秋田国体が終了した。関係された選手役員の皆様ご苦勞様でした。

開催地の近郷は、大会直前の豪雨より多大なる水害被害に遭われました。お見舞い申しあげます。この大会限りで古い選手達の苦しい思い出の山岳競技縦走種目が廃止されました。

山岳競技を天皇杯・皇后杯の得点競技にすることに決まったその昔、ケンケンガクガクの月日が長く流れて行きました。当時、協会事務局担当の当方も何回か日山協に抗議文を送付しました。自然界の山は楽しむもので、競技には馴染まないとの考えが底流にあったとおもいます。

当時の協会長は、自然の山を安全に登って楽しんでもらわねばならないが、競技登山

も普及しなければならぬと努力された。

ある年、毎年変わったたり、追加されてきた競技ルールも安定してきたので、県内岳人に競技集をつくって売り、山岳競技を理解してもらおう。ルールを理解することにより選手の参加が容易になるのではないかと、競技集の売上金で選手の強化費を捻出するように、と指示された。

A5版サイズの薄い競技集が完成し、協会の会合先、行事先へ持参して宣伝した。北信越四県は新潟の山岳競技への取り組みに、後追いつけるように目の色を変えて頑張ってきた。他県がうらやむような行動をしているが、一冊300円。指導員数を勘案して作った300部の競技集はさっぱり売れない。たしか記憶の中では一冊売れた。津南の桑原佛治さんお買い上げありがとうございました。同じ競技集を3年も使っていたらもう国体についていけない。競技ル―

ルの改訂・改変が連続の頃である。積んでおいてもゴミになつてしまふ、とのことで、残部は行事の毎、参加者に無料配布が続いた。

国体に興味のある人は、審判員を委託されて競技集持参で運営役員に参加して下さった。うれしかった。協会財政の苦しいなか、国体競技集の種を蒔いたことにより役員が育ち、理解が輪を広げていく。県予選会の参加数の増加が1チームでも多くなれば、主催者は歓喜した。

今も毎年選手の選出には苦勞が続いているようだ。どこでどんな種を蒔き、肥料を与えるか。外に向つて文句ばかり言っていた時代もあったが、ど真ん中辺りで仕事をし、選手的情熱と流れる汗に感動を与えてもらったことも多い。2巡目新潟トキメキ国体も一日一日近くなつてくる。クライミング競技と呼称のもと、リード競技とボルダリング競技でまだ続く。皆さんも感動の輪の中に入つてみませんか。そこから新しい一言が発せられ、競技が斬新な方向へ変わっていきますよ。きっと。

寄贈図書と新書の紹介



岳神 第16号

戦後の激しい世の中の変動をなんとか乗り越えた昭和20年代の後半、峡彩山岳会は産声をあげた。さまざまな世の移り変わりのなか、規約の一節の「岳神を畏れ敬い、山岳を憧憬し」の意味の深さをかみしめながら、その精神は代々会員に受け継がれてきたと聞く。そのような真摯な登山活動の中から、岳神 第16号の発刊となった。春・夏・秋・冬の各期の合宿、地域研究、遡行記録、紀行など飯豊、朝日など下越の山域が主体となっているだけに興味尽きない一冊となっている。

発行 峡彩山岳会

発行者 峡彩山岳会 楡井利幸

・A4版 売価 2,000円 送料別（お近くの方は直接お届け）

・岳神 第1号～15号 若干在庫あります。

☆申込先 小山一夫 950-2022 新潟市西区小針1-21-4

Tel&Fax 025-265-4417



糸魚川の自然を歩く

山族野郎と自他ともにみとめられ、愛される小野 健さんが、第二の故郷として50年も親しみ、やがて憧憬へと変革していった糸魚川の自然。その想い入れの強さが溢れんばかりの一冊だ。

専門の地質、山岳の知識を網羅した、海岸・平野ルート、高原・渓谷ルート、山岳ルート、温泉ルートなど四つのジャンルに分けられている。小野さんならではの、他とひと味もふた味も違うガイドブックとなっている。

発刊 2007年8月

編著 小野 健

発行所 株式会社ウェイツ（東京）。A5版 定価 1,470円

☆全国書店にて発売中。

会報編集 浅野巨寛

賛助会員入会

ご入金のお礼

次の皆様から、ご入会、ご入金を頂きましたので、ご報告させていただきます。

*8月1日～9月20日現在の
ご入会、ご入金状況です。

外山 禎一

（山友会'99）

上村 虎夫

（十日町山路の会）

（敬称略、順不同）

◆新潟県山岳協会

会長 遠藤家之進正和

理事長 森 庄一

総務委員長 七沢 恭四郎

訂正とお詫び

新山協ニュース9月20日号
（第239号）2頁に掲載の
青海省登山協会終身顧問の欄
の中で

藤井 信さん

（県山岳協会参与）

とありますが、

藤井 信さん

（県山岳協会顧問）

の誤りです。訂正して深くお詫び申し上げます。

会報編集 浅野

腰痛・肩こり・冷え・筋力低下

細菌衛生・さい帯血保管 等

総合健康医療器機販売

メディカル ユングフラウ

電話 090-3173-0540

登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー



パーマーク

長岡市西宮内2-97（長岡市役所裏通り）
TEL0258(37)1200-FAX0258(33)1164
●営業時間/AM10:30～PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>